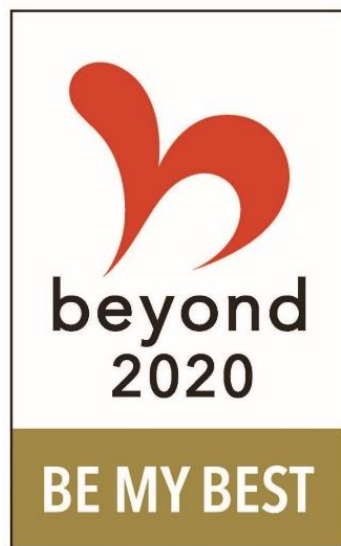


beyond2020マイベストプログラムの取組について



令和2年1月30日

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局

beyond2020マイベストプログラムについて

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の基本コンセプトのひとつは「全員が自己ベスト」。アスリートだけでなく、一人ひとりが「自己ベスト」を目指す絶好の機会。
- 健康面等での自己ベストを目指す個々人の取組を支援する事業・活動を、内閣官房オリパラ事務局が認証。
 - (要件)
 - ① 個々人による「マイベスト目標」の設定及び当該目標の達成に向けた行動を支援する事業・活動
 - ※ マイベスト目標とは、健康面等でより最適な状態を目指すために、個々人が「2020年7月24日」時点での目標として設定するもの
 - ② 個々人が「マイベスト目標」の達成に向けた行動を継続するための工夫を取り入れた事業・活動
- 認証を受けた事業はロゴマーク使用可。
- マイベスト目標の例
 - ◆ 体重、体脂肪率、血圧、血糖値
 - ◆ 運動の実施回数（毎日ジョギング、毎日1万歩 等）
 - ◆ スポーツの記録（マラソンや水泳でのベストタイム 等）
- 認証件数：70件 ※ 2020年1月16日時点
 - ◆ フィットネスクラブ等：22件
 - ◆ 健康経営に取り組む企業等：14件
 - ◆ 学校：14件
 - ◆ 総合型地域スポーツクラブ：9件
 - ◆ 健康増進に取り組む自治体：3件
 - ◆ その他：8件
- beyond2020マイベストプログラムの申請受付は、2020年7月24日に向けた取組期間を考慮し、2020年2月末までとする。また、大会後に成果を総括し、本プログラムの取組を大会のレガシーとしていく。



beyond2020マイベストプログラム認証事例

自治体

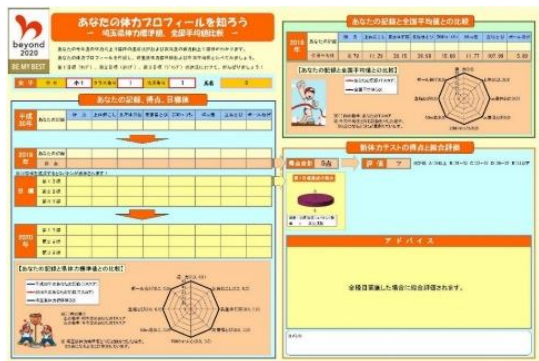
事業者：墨田区
 事業名：障害者（児）スポーツレクリエーション大会マイベスト応援プログラム
 対象者：墨田区障害者（児）スポーツレクリエーション大会参加者
 概要：すみだおんど、対抗リレー等の種目でマイベスト目標（「間違わずに踊る」等）を掲げ、各障害者施設での日々の練習等により目標達成を目指す。



選手宣誓の様子

学校

事業者：埼玉県教育委員会
 事業名：埼玉県児童生徒の新体力テスト
 対象者：埼玉県内（さいたま市を除く。）の公立小中高等（1,199校、約57万人）の児童生徒
 概要：毎年実施する新体力テストの記録をマイベスト目標に掲げ、体育の授業等を通じて、体力、運動技能、運動意欲の向上を目指す。



埼玉県の「体カプロフィールシート」

総合的地域スポーツクラブ

事業者：NPO法人WillDo（長崎県佐世保市）
 事業名：WillDo・マイベストプログラム
 対象者：クラブ会員、一般住民
 概要：小学生会員は50m走の記録更新、をマイベスト目標に掲げ、オリンピックによる50m走指導等により目標達成を支援する。



オリンピックによる指導の様子